

「オール岐阜」でコロナ社会を生き抜きましょう！

これまで本県は、感染拡大防止対策の推進と同時に、医療提供体制及びPCR検査体制の整備・充実に向けた取組みを進めてきたことで、このたび特定警戒県かつ緊急事態宣言区域から解除されました。また、ここ2週間における新規陽性患者の発生状況も落ち着きを見せており、本県独自の自粛緩和基準もクリアしております。

これは、本県が、感染防止対策に「オール岐阜」「スピード感」のもと、「徹底」した取組みを進めてきた結果であり、ひとえに、県民の皆さまのご理解と粘り強いご努力のおかげです。改めて深く感謝申し上げます。

しかしながら、新型コロナウイルスは、私たちの目の前から消え去ったわけではありません。私たちは、常にその危険性を忘れることなく、身の周りに潜むウイルスを意識しながら、「新しい日常」を生き抜いていく必要があります。

したがって、県といたしましては、今後、改めて社会経済の回復・再生、教育の再開、感染防止対策の強化に、力強く取り組んでまいります。

県民の皆さまにおかれましては、「オール岐阜」で一丸となつて、このコロナ社会を生き抜いてまいりましょう。

1 県民の皆さまの「新たな日常」

(1) 「人との距離の確保」「マスク着用」「手洗い」習慣を

新型コロナウイルスはどこにも潜んでいます。一人ひとりが基本的な感染防止対策を新しい習慣として身に付けましょう。

(2) 感染リスクの回避を

感染リスクが高まる3密（密閉空間・密集場所・密接場面）が揃う場には、近づかないようにしましょう。

2 事業者の皆さまの「新たな日常」

岐阜県は、新型コロナウイルス感染防止対策として、業種業態ごとに「コロナ社会を生き抜く行動指針」を策定しました。

事業者の皆さまにおかれましては、この指針に沿って、コロナとともにある「新たな日常」を生き抜いていただくようお願いいたします。

なお、クラスターが発生した業種[※]の皆さまには、とりわけ適切な感染防止対策の実施をお願いいたします。

※例：接待を伴う飲食店、ライブハウス、カラオケボックス、スポーツジム

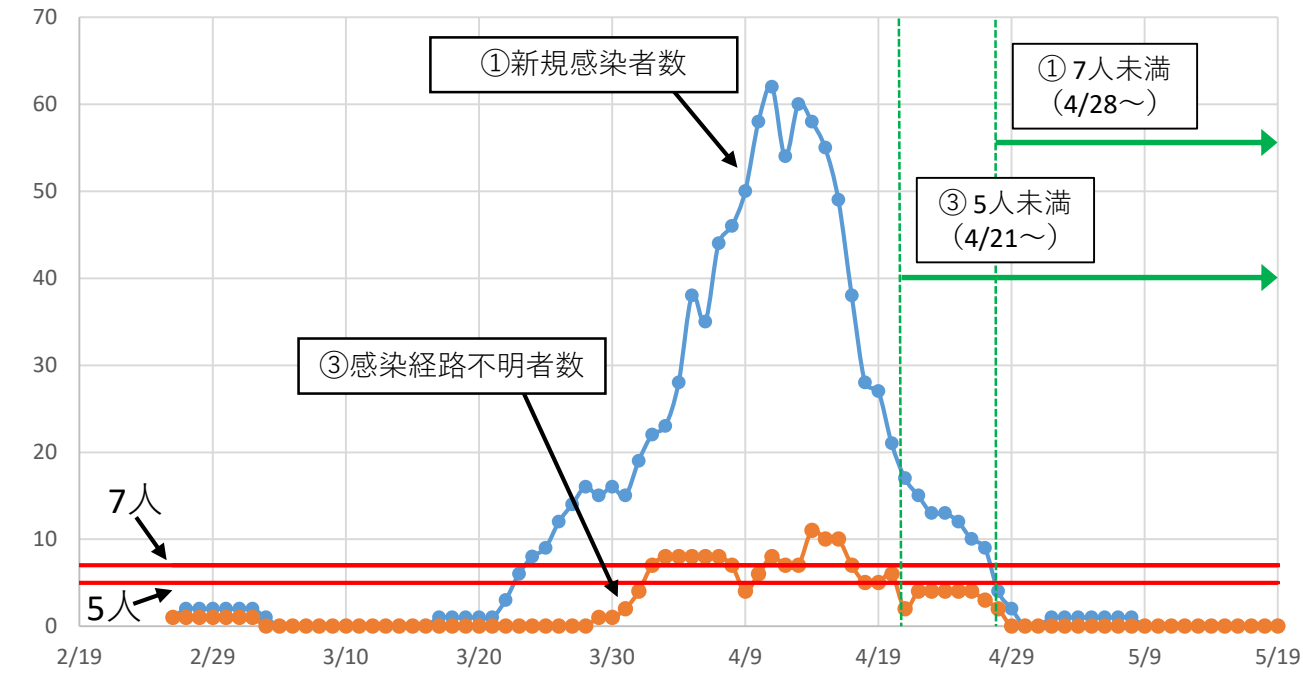
令和2年5月15日

岐阜県知事

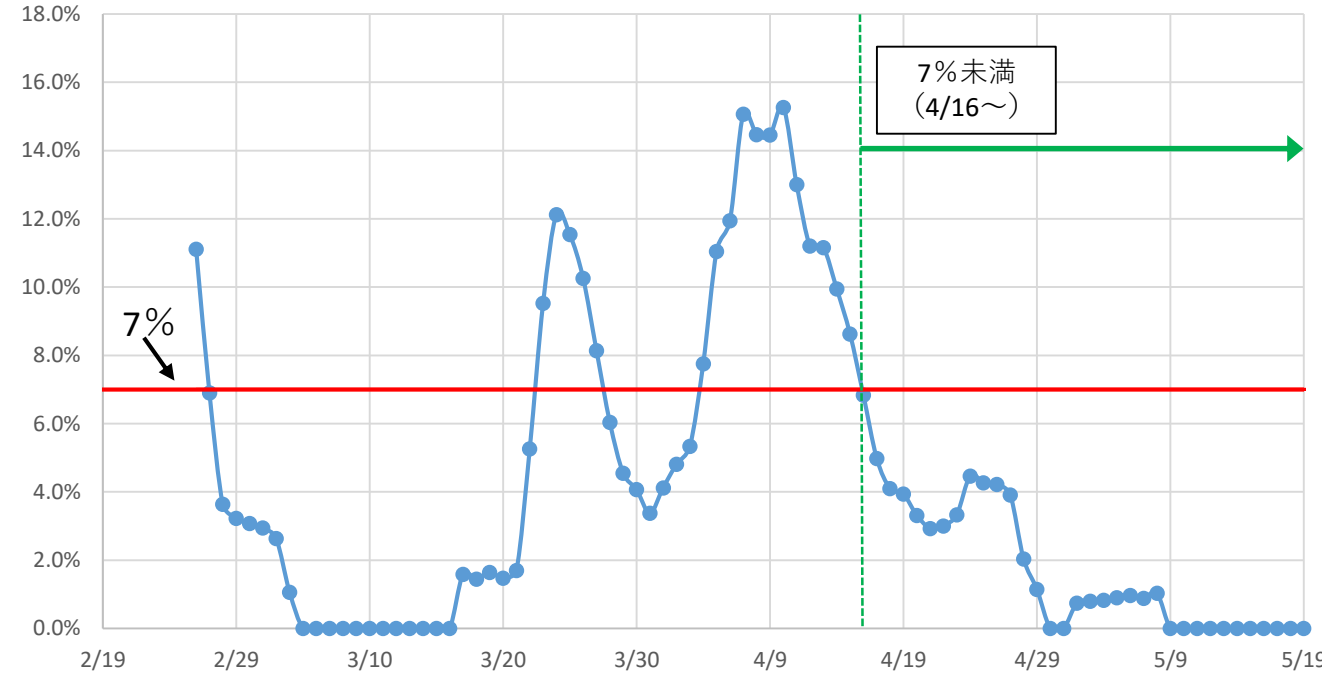
古田 肇

基準指標の状況（5月19日現在）

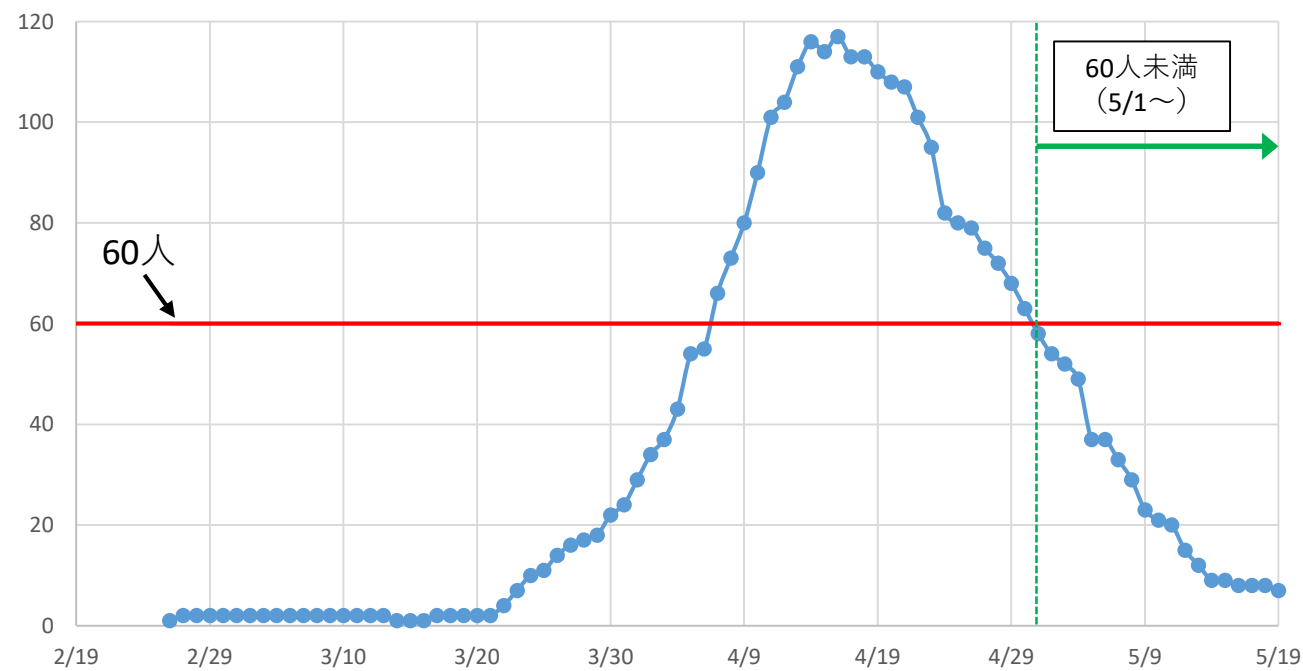
①新規感染者数	7人以上 (7日間移動合計)	0人	基準を下回る	4月28日から (22日間)
③感染経路不明者数	5人以上 (7日間移動合計)	0人	基準を下回る	4月21日から (29日間)



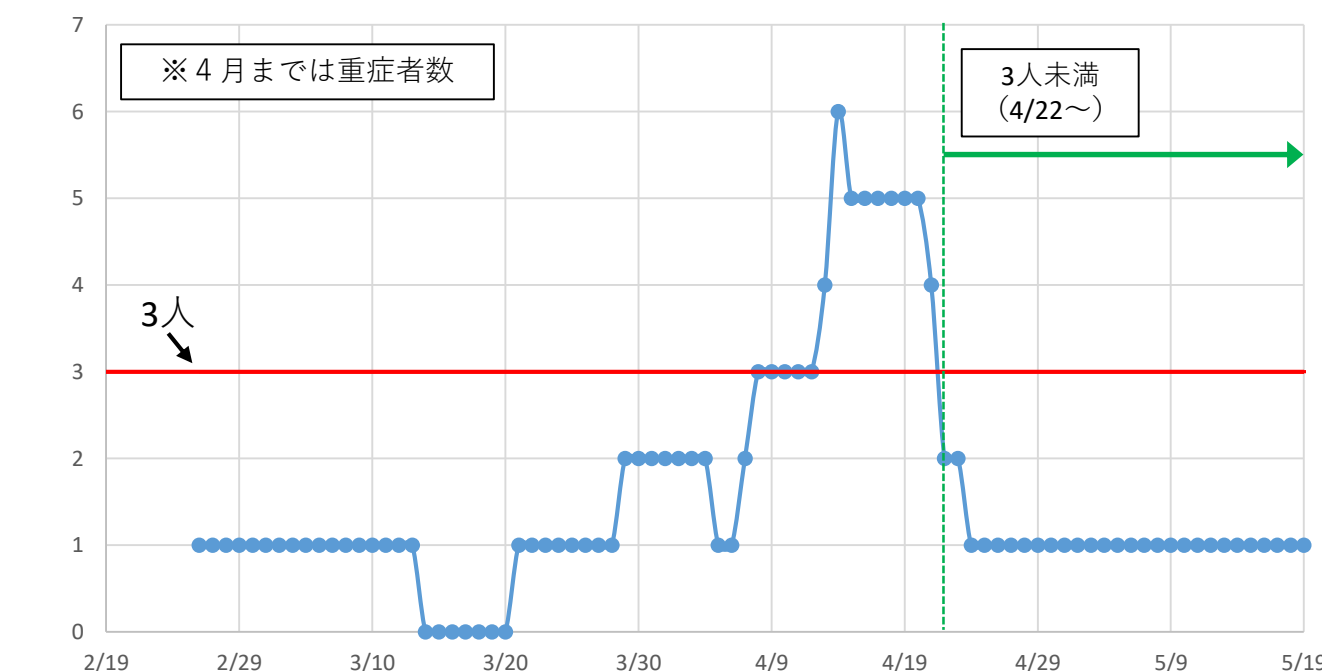
②PCR検査陽性率	7%以上 (7日間移動平均)	0.0%	基準を下回る	4月16日から (34日間)
-----------	-------------------	------	--------	-------------------



④入院患者数	60人以上	7人	基準を下回る	5月1日から (19日間)
--------	-------	----	--------	------------------



⑤重篤者数	3人以上	1人	基準を下回る	4月22日から (28日間)
-------	------	----	--------	-------------------



「緊急事態」総合対策から「新たな日常」対策へ

「緊急事態」総合対策

「新たな日常」対策

1 感染症拡大防止 人と人の接触低減

○県民への外出自粛要請
(特措法第45条第1項)

○県行動指針に基づく感染防止対策の実施
○「新しい生活様式」(※)の定着
※「人との距離の確保」、「マスク着用」、「手洗い」
○これまでにクラスターが発生しているような施設や「三つの密」のある場への外出回避

○事業者への休業協力要請
(特措法第24条第9項)

○県行動指針に基づく感染防止対策の実施
○事業者への休業協力要請の解除
○クラスター発生業種(※)、パチンコ店等については、県行動指針に沿った感染防止対策の確立を確認できるまで、休業協力要請を継続
※キャバレー、ナイトクラブ等の接待を伴う飲食店、ライブハウス、カラオケボックス、スポーツジム等

○学校の臨時休業要請
(特措法第24条第9項)

○県立学校の再開
(6/1~分散登校、6/15~学校再開)
・学校再開ガイドラインに基づき段階的に再開

○イベントの中止・延期・規模縮小、施設の休館等
(特措法第24条第9項)

○県行動指針に基づく感染防止対策が整い次第、段階的に再開
○屋内イベントは100人以下かつ収容定員の半分以下の参加人数、屋外イベントは200人以下かつ人と人の距離を十分に確保
○全国的かつ大規模なイベントは、リスク対応が伴わない場合は中止又は延期など慎重に対応
※コロナ追跡システム(仮称)の早期導入

2 まん延期に耐えうる医療提供体制の充実・強化

○感染まん延防止に向けた体制の強化
○検査体制の強化
○病床の確保
○後方施設の設置
○患者の受入れ・搬送体制の強化
○PPEの確保

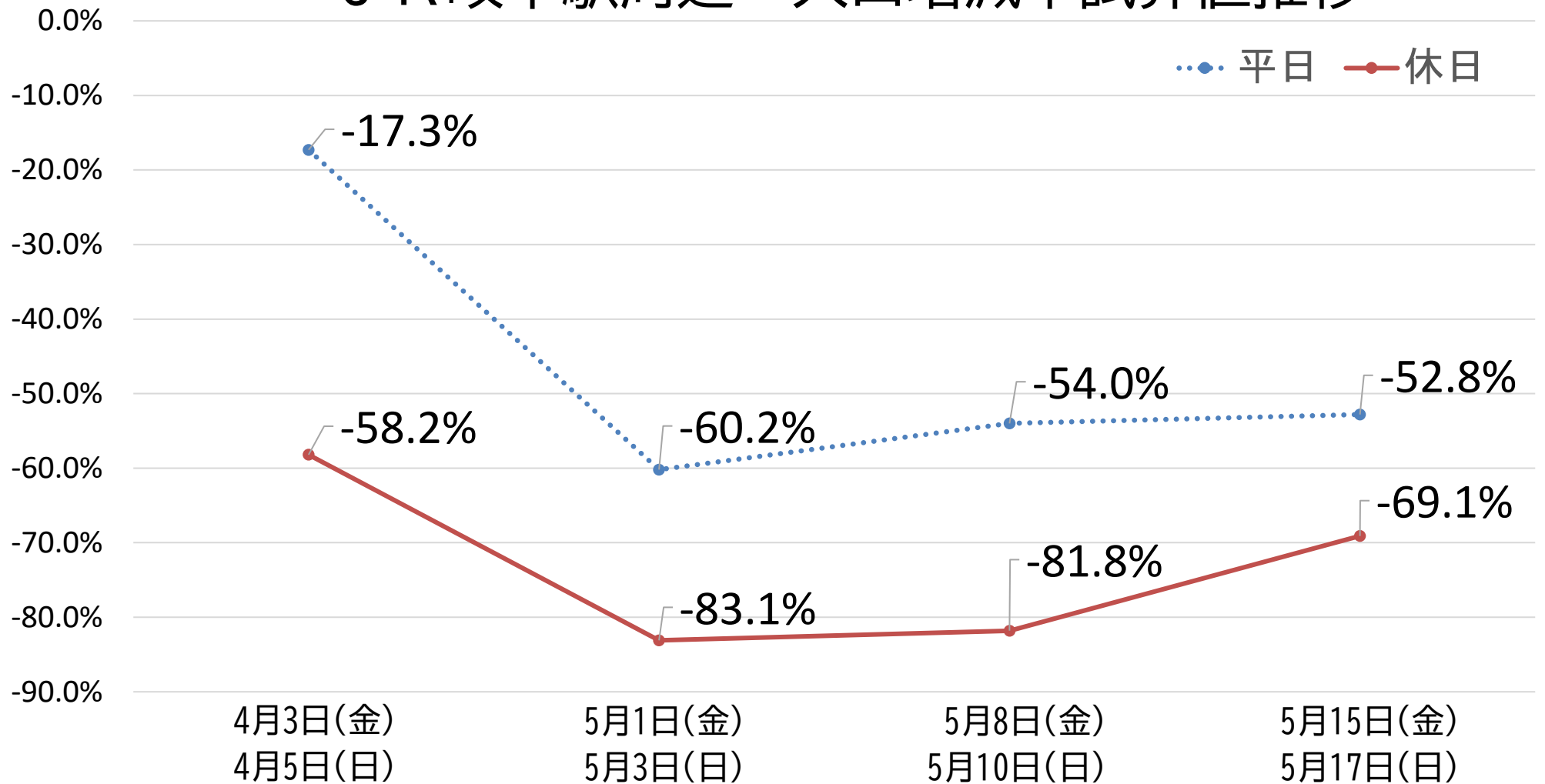
○医療体制のさらなる整備・充実
・検査体制の拡大(PCRセンター 1か所→5か所など)
・後方施設(民間ホテルの借上げ 1か所→各圏域1か所)

3 景気経済・生活雇用対策の新設・拡充

○感染拡大防止期における緊急経済・雇用対策
○収束後を見据えた取組みへの支援
○収束後におけるV字回復と更なる成長に向けた対策
○生活支援等

○景気経済・生活雇用対策の拡充
・「新型コロナウイルス感染症対策に関する経済再生会議」の開催
・次期補正予算の検討

J R岐阜駅周辺 人口増減率試算値推移



4/3 ストップ新型コロナ
2週間作戦発表

初感染者の発生の平日 (2/27)、休日 (2/29) を基準とした比較
(住宅地の人口の影響を排除した試算値)

推定人口のデータ提供元:
「モバイル空間統計(NTTドコモ)」

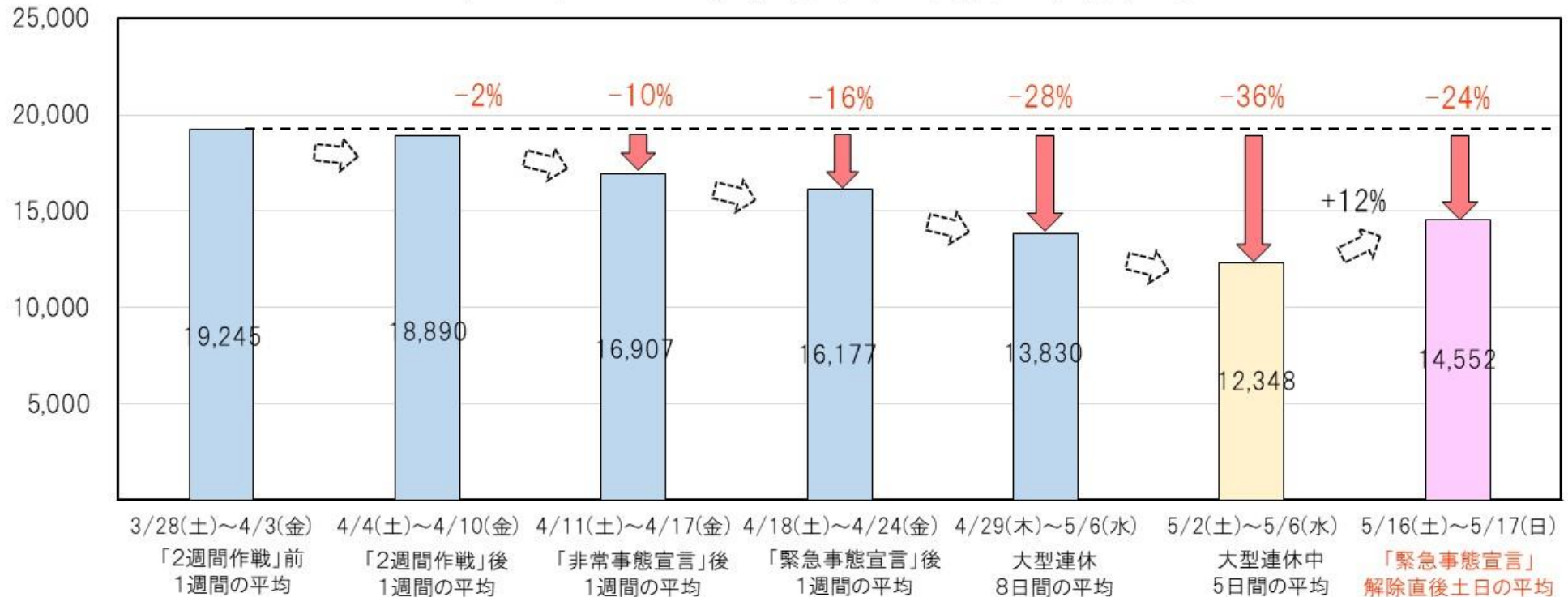
県内の交通状況について

○「ストップ 新型コロナ 2週間作戦」発信前の1週間平均との比較

- ・「2週間作戦」発信後の1週間平均 : 約 2%減少
- ・「非常事態宣言」後の1週間平均 : 約 12%減少
- ・「緊急事態宣言」後の1週間平均 : 約 16%減少
- ・大型連休全体(8日間)の平均 : 約 28%減少
うち今年度の大型連休5日間の平均 : 約 36%減少
- ・「緊急事態宣言」解除直後土日の平均 : 約 24%減少

(台/日)

県内の交通量の推移(代表29箇所の単純平均)



※交通量は速報値であり、欠測等の異常値がそのままとなっているものを含む

県営都市公園の再開について

○来園者の状況

再開後の土日（5/16～17）の来園者数は、6園合計で27,348人

単位：人

公園名	16日（土）【雨】	17日（日）【晴】
花フェスタ記念公園	210（7,818）	3,107（10,904）
ぎふ清流里山公園	38（2,902）	1,784（6,345）
養老公園	20（5,941）	10,223（8,456）
世界淡水魚園	1,077（18,675）	5,977（24,242）
百年公園	122（5,918）	4,100（7,731）
各務原公園	7（1,313）	683（963）
合計	1,474（42,567）	25,874（58,641）

※（ ）は、昨年の来園者数（前年同曜日）

※ 世界淡水魚園は、アクア・トトぎふが19日から開館